

# たけや

2022.7.31  
自主学童保育 土曜のはクラブ

## 夏のささのはクラブ - 夏休みの1週間

〈夏の製作〉… 軍手人形が木工作が選んだものに取り組んでいます。  
ささのはの家では毎日「人形工房」と「木工工房」が開店します。

**人形作り** 4747ヒ-針-針縫い進める指先と真食いなまなざし。軍手人形作りは、軍手を染めることから始めました。軍手を裏返したり、ゴムを抜いたりの工程を経て、針で縫い始めます。「糸からまた〜」「玉止めして〜」という声が飛び交い、とてもにぎやか。「オレ人形作り得意! たって夏の工作でも おたのみ会の人形劇でも 何回も作ってるからネ」「半返し縫い」「並み縫い」という言葉も使い、細かくスイスイ縫っていきます。縫い物をしながらの発見も多くて、「玉止め、て考えた人スゴイよね、こうしたら糸が抜けなくなる、てわかったんね!」服の生地を選んだり、目や鼻のつけ方で表情が変わることを発見したり、それぞれに何かできあがるかを楽しみにしてください。でき上がった人形で遊ぶのも楽しみです。去年、おとし、シリーズで作っている人もいて、「ワタシ6年になるまでに、ネズミ一家を作るんだ!」と楽しみを広げています。

**木工作** 木工作は、1年~6年 それぞれに作る物が決まっています。学年が上がるにつれて、工程が増え、使う道具も増え、考えることも増えていきます。今の段階は、みんな色を塗ったり、絵を描いたりしています。材料はベニヤ板、アガチス板、ひの木棒などの薄い板なので、組み立てはネジとボンドを駆使します。もっとも手作りなので、「調整命」みんなの苦労を経てでき上がった作品は、オリジナルで、お互いに交換し合ったり、「やらせて!」と言って来る下級生に「いいよ!」とうれしそうに貸してあげて「オモシロイ」「むずかしい!」と言われ、「大事に扱ってね」という表情も見え隠れしながら、誇らしげな顔を見せてくれるかな? と楽しみです。それぞれに何かできるか、楽しみにしてください。

## 〈夏といえばプール〉

### 横浜国際プール

去年は2回 - 昨年までは3回行けていた横浜国際プールの水泳教室ですが、今年は抽選に申しこめる日がいなかった上に、人数制限で、全員1回ずつ2日に分けて行っています。コ-4は例年のベテランコ-4が2日間とも来てもらって、とても熱心に教えてくれています。

1回目は7/27(水) サグプールだったので、1・2年19人と3年2人、5年2人の23人でした。

行き道: ゆっくり歩いて、水飲み休憩いも入れて約40分。1・2年生がほとんどなので、2年生に「今日はリーダーのつもりだよしくね」「わがたし、歩く道々、1年生の隣に並んだ2年生同士「お前、1年生は飛び出すといけなから、安全な方に居させるんだろ!」「あ、そうか!」と道の内側に1年生を行かせる2年生特に、言たわけでもないのに、年々伝はってるんですね。

近くの公園で: プール裏の公園で、10:00過ぎには「さあ! お昼ごはん」何の疑問もなくお弁当を広げ、「お腹すいてない」と言う人もいなくて、ちゃんと食べました。

水泳教室: コ-4からは「1日だけでもできたら良かったね」と前向きに考えて頂く言葉水慣れと、いざというときに、大丈夫と思えるように教えるね、との声。

**木慣れ初級コース:** 去年まで上級のコースだった人が「やりたい」と初級へ足がやち着く人もいたのでプールのぶちにつかま、このカニ歩きから始めて、頭までもぐたりと大胆にも入って楽しんでました。す、かり水慣れしたよね。

初・中級コース: とても熱心に教えてくれる男性コ-4。ビート板は使わずにバタ足や、平泳ぎの息つき、の仕方、背浮きの仕方、背浮きバタ足で進んで、「ホラ、こうや、これは「水に浮いて息を止まらな」

中・上級コース: 今回は4人、25mプールのコースを作って、7m-11m平泳ぎ、背泳ぎ、バタフライと7mコース、ひたすら泳いで気持ち良さそうでしたよ、水温の低い競泳用プールでも寒くない方達でした。

帰り道: 充実した時間を過ごした後は、外に出ると猛暑、バス通りからの急坂を上り切った南野川、水あいの林で一休みしている間に「おおちゃん」がアイスを買ってきて、「ヤ、ターアイスだ〜!」冷たくておいしかったね。